

## 株式会社ピーエスケー関東工場 様 「セミナーで『職場でできない教育』を固めました」

### 企業プロフィール

#### 株式会社 ピーエスケー関東工場

〒293-0011 千葉県富津市新富94-22

<http://www.ps-k.co.jp/>

#### 【事業内容】

土木・建築工事用「機材」「資材」「エンジニアリング」の3事業を柱に、PC工事の総合資機材を提供



### 利用コース情報

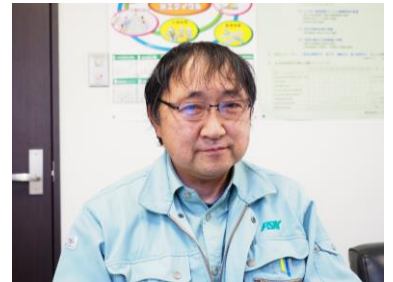
- 被覆アーク溶接技能クリニック  
令和3年5月（3日間）
- 半自動アーク溶接技能クリニック  
令和3年9月（3日間）

## 工場長 加賀谷 様にお話を伺いました。

### Q. 能力開発セミナーは、どのような経緯で受講されましたか？

A. 当工場は、ベテランの溶接工による若手への作業教育指導を行っているが、安全教育については全作業に共通するものを、社内ですべて実施しています。しかし、溶接に特化した安全教育や、溶接の理論的な部分の理解が不十分でした。

よって若い職人は、作業自体はできるものの、作業の考え方や根拠、溶接の全般的な知識が足りない状況だったので、その対策として、溶接の能力開発セミナーを受講させました。



関東工場長 加賀谷 秀一 様

### Q. セミナー受講後、何か変化はありましたか？

A. 安全面を強化することで、溶接に留まらずどの作業においても気づきを得られます。まだ具体的な成果としては表れていませんが、このセミナーが意識づけのきっかけになったと考えています。技能面でも、以前と比べて溶接条件を気にして作業を行うようになったと感じております。



工場内の様子

### Q. 能力開発セミナーへ望むことは何でしょうか？

A. 溶接に特化した安全や、溶接の原理などの学科面を教われる場所はそう多くないので、このようなセミナーを活用して『職場でできない教育』を行うことは大変有用と思いました。

## セミナーを受講された従業員の方にお話を伺いました。

### Q. 能力開発セミナーを受講して、いかがでしたか？

A. 安全については新たに覚えたというより、これまで言われてきた保護具着用や作業前点検の必要性が再確認できました。

技能面では、電流・電圧は職場では『見て覚えるもの』と教わりましたが、セミナーで提示された電流・電圧の設定方法や課題を経て、音や手応えなど新たに感覚的に掴んだものがありました。

先日は、セミナー受講の次のステップとして、JIS溶接技能者評価試験を受験しました。実技試験は上々でしたが、学科試験で苦戦しました。溶接は学科面も大切なのだと分られました。



セミナー受講者の作業の様子